

化学療法指示書

T-DM1

療法

診療科・対象疾患	(外)HER2陽性の手術不能又は再発乳がん 2nd line以降 (トラスツマブ及びタキサン系抗悪性腫瘍剤による化学療法治療歴のある患者に投与) (外)術前化学療法でpCRが得られなかったHER2陽性早期乳がんに対する術後薬物療法	
投与間隔	3週毎	
投与サイクル数	手術不能又は再発乳がん:PDになるまで 早期乳がんに対する術後薬物療法:14コース	
総投与時間	初回 1時間45分、2回目以降 45分	
血管外漏出リスク	非壊死性	

投与スケジュール

Day
(投与日) 1 (/) 8 15 (22 /)

トラスツズマブエムタンシン
(3.6mg/kg)

生理食塩液100mL ルート確保・フラッシュ

※フィルター付きルート要

[:]

本体①
生理食塩液
デキサート(6.6mg) 100mL 1V

15
分

注)
1サイクル: day8付近(day6~8)
血小板数及び肝機能検査値の測定
異常が認められた場合は
次のサイクル投与時に
減量、中止、休薬
以降、各サイクルのday1に検査

[:]

本体②
生理食塩液 250mL
カドサイラ mg
(3.6 mg/kg)

90
分
※

※カドサイラ

初回投与の忍容性が良好であれば2回目
以降の投与時間は30分まで短縮できる

減量段階	投与量
通常投与量	3.6mg/kg
1段階減量	3.0mg/kg
2段階減量	2.4mg/kg
3段階減量	投与中止